

## 新潟大学教育研究院自然科学系教員公募要項

1. 所属 新潟大学教育研究院自然科学系 農学系列
2. 担当学部・研究科  
学 部：農学部農学科 フィールド科学人材育成プログラム・流域環境学プログラム  
大学院：自然科学研究科 環境科学専攻 フィールド科学コース（2021年4月新設）・流域環境学コース
3. 担当予定科目  
学 部：森林環境論（分担）、フィールド科学演習Ⅰ・Ⅱ（分担）、卒業論文など  
大学院：環境科学セミナーⅡ（分担）など
4. 担当分野 環境動態解析（物質循環学）、森林科学（森林環境学）
5. 職種・人員 助教1名
6. 採用予定日 令和3年3月1日以降のなるべく早い時期
7. 任期 なし
8. 給 与 国立大学法人新潟大学新年俸制教員給与規程による
9. 職務内容・条件
  - (1) 農学部農学科フィールド科学人材育成プログラム・流域環境学プログラム及び大学院自然科学研究科流域環境学コースにおいて、物質循環学・森林環境学に関わる教育研究に取り組むこと。
  - (2) とくに、森林土壌、水や大気に関する教育を担当できること。
  - (3) さらに、野生動植物の生態など、幅広い分野に関心を持ち、物質循環や森林環境との相互の関係を探求することに意欲のある方が望ましい。
  - (4) 関連分野の教員と協調して教育研究を進めるとともに、学部・プログラム等の運営に積極的に取り組むこと。
10. 応募資格
  - (1) 原則として、専門分野における博士の学位取得後10年以内の者（着任日までに学位取得見込の者を含む）。
  - (2) 物質循環学、森林環境学に関する研究実績を有すること。
11. 応募書類（A4版、各1部）
  - (1) 履歴書：様式自由。氏名、現住所、電話番号、メールアドレス、大学入学以降の学歴、職歴、学位、学会・社会活動、資格、賞罰などを記入の上、写真を添付し、署名すること。
  - (2) 研究業績書：著書、学位論文、査読付き学術論文（インパクトファクターのある雑誌はその旨を明記）、総説、報告書、学会発表（国際会議と国内学会に区分）などに分けて記載のこと。
  - (3) 主要業績3編の別刷または複写。

- (4) 研究概要と抱負：これまでの研究概要と採用された場合の研究，教育，社会貢献に関する抱負について 1600 字以内で記述したもの。
- (5) 科研費等の外部資金獲得状況（代表と分担を区分）。
- (6) 照会先：応募者について照会可能な 2 名の方の氏名，所属および連絡先。
- (注) 応募書類は返却しません。本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報は，「独立行政法人等の所有する個人情報の保護に関する法律」にもとづき適正に管理します。

12. 応募の締切 令和 2 年 11 月 20 日（金）必着

13. 選考方法 応募書類による選考を行い，最終選考で面接を行います。なお，面接は Zoom 等，リモートで行う場合がありますが，本学へ来ていただく場合には，旅費は支給しません。

14. 提出書類の送付先及び問い合わせ先

- (1) 送付先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地  
新潟大学 自然科学系 総務課 学系庶務係  
(封筒の表に「農学系列，フィールド科学分野教員応募書類在中」と朱書きし，簡易書留郵便で送付のこと。)

- (2) 問い合わせ先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地  
新潟大学農学部農学科 教授 中田 誠  
電話： 025-262-6624 E-mail: nakata@agr.niigata-u.ac.jp

※ 農学部および大学院自然科学研究科に関する情報は以下のホームページを参照のこと。

新潟大学農学部 <http://www.agr.niigata-u.ac.jp>

新潟大学大学院自然科学研究科 <http://www.gs.niigata-u.ac.jp>

※ 新潟大学では，男女共同参画室 (<http://www.niigata-u.ac.jp/geo/index.html>) を設置して，男女共同参画を推進しており，業績（研究，教育，社会貢献ほか）が同等であれば女性を優先的に採用します。

※ 新潟大学では，キャンパス・グローバル化の実現に向けて，グローバル対応力の高い教員の採用を推進しています。教員公募においても，多様な言語を母語とする学生，研究者との日本語，英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。